

# Project 01 安全・安心

安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

- 個人住宅の除染は、市街地区域、大沼・関辺・五箇地区、表郷・東地域で、9月の完了を目指します。
- 中間貯蔵施設の早期完成と円滑な搬出を、国・県に強く要望します。
- 消防車両や屯所を計画的に更新し、消防・防災体制を強化します。



消防車両



個人住宅除染



中間貯蔵施設の搬出

# 健康・福祉・医療 Project 02

いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち



つどいの広場「たんぽぽサロン」



地域医療



高齢者サロン

- 妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行う白河っ子応援センター「ぼっかぼか」をこども支援課内に設置するとともに、臨床心理士を配置し、子どもの成長・発達について、より細かな相談指導を行います。
- 子どもが2人以上いる家庭の保育園・幼稚園保育料を軽減します。
- 子育て支援アプリ「ぼっかぼか」で、健診や予防接種、子育てなどの情報を提供します。
- 親子が気軽に集える「つどいの広場」や「出張広場」を新たに開設します。
- 脳外科医の不足を解消するため、圏域の医療機関に医師確保に向けた財政支援を行います。
- 健康づくりの意欲的な取り組みを支援するため、「健康マイレージ事業」を実施します。
- 認知症の相談や関係機関との連絡調整を行う地域支援推進員、適切な治療・介護を行う支援チームを配置します。
- 中軽度の難聴児童の補聴器購入費助成を拡充します。

# 平成28年度施政方針



「施政方針」は、この1年間の市が進むべき方向を示すものです。  
今月号では、平成28年の施政方針の主な事業を紹介します。

本庁舎企画政策課 内2323

## 5年後、10年後のために 未来の種をまく

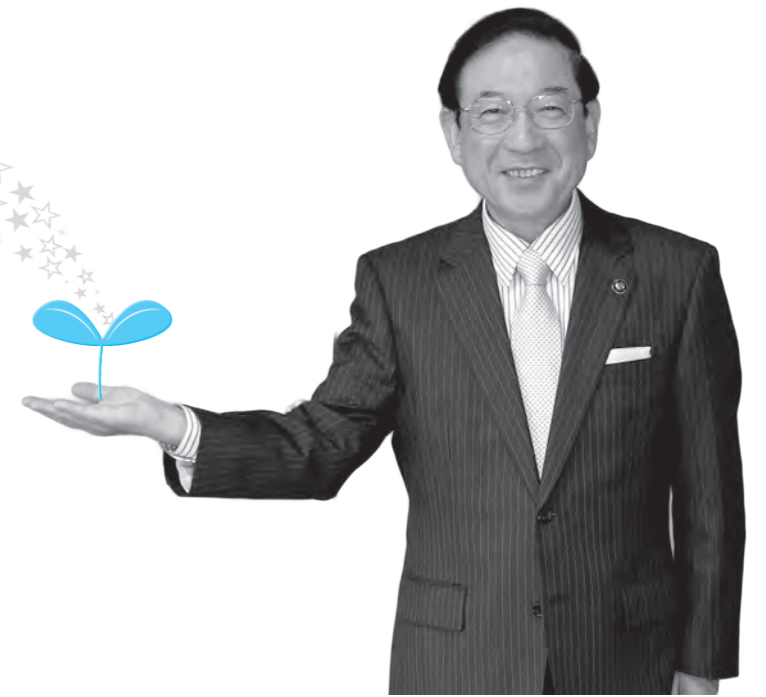
昨年12月、JAXA（宇宙航空研究開発機構）は、5年前の失敗と様々な困難を乗り越え、探査機「あかつき」を金星の周回軌道に乗せることに成功しました。

この偉業達成の背景には、日本人のものづくりへのこだわりや確かな技術力、そして何よりミッションに対する強い情熱がありました。

今、私たちの前には、世界に例のない超高齢化や少子化など、多くの難題が顕在化しています。

しかし、困難な状況であっても、目指すべき目標を掲げ、心を同じくして、確かな手を講じていけば、必ず課題を乗り越えることが出来ると考えています。

強い情熱を胸に確かな一歩を踏み出し、5年後、10年後のために未来の種をまいてまいります。



白河市長 鈴木和夫

## Project 05 都市基盤

やすらぎと快適さのある住みよいまち

- 国道294号の新田町大橋および東北自動車道交差部分の改良工事を促進します。
- 金勝寺大谷地線、老久保2号線、梁森中寺線など市道を整備します。
- 白河文化交流館「コミネス」周辺の歩行系街路を整備します。
- 「小南湖」の駐車場・トイレ整備や「旧脇本陣柳屋旅館」の修復などを行い、歴史と文化を生かしたまちづくりを推進します。
- 屋外広告物条例のガイドラインを作成し、適切な規制・誘導を行います。
- 三世代同居等を始める世帯の住宅取得や増改築リフォームに要する費用の一部を助成します。
- 公共下水道（白坂双石幹線、飯沢山および葉ノ木平地区）の整備および都市環境センターの施設更新を行います。
- 地域公共交通の利便性向上に向けた調査・検討のため、バスの試験運行を行います。



地域巡回バス



道路の整備



小南湖の整備

## 環境・コミュニティ Project 06

潤いのある環境を未来につなぎ、共にふれあい支え合うまち



コミュニティ・カフェ「エマノン」



地域の底力再生事業



町内会の花苗植付け活動

- 不法投棄の監視を強化するとともに、市民による資源回収活動の支援を継続します。
- 地域コミュニティ強化のため、集会所の整備や「地域の底力再生事業」(町内会活動への助成)を推進します。
- 町内会が行う農業用施設の修繕等を支援する「結」支援事業」を充実します。
- まちなかの空き店舗を活用したコミュニティスペースを拠点に、若者の自由な発想によるまちづくりへの参加を支援します。
- 都市住民が一定期間定住し、地域活動を行う「地域おこし協力隊」による、地域活性化を推進します。

## Project 03 産業・雇用

地域資源を生かし産業を育て雇用を生むまち

- 新たに起業を目指す女性や若者、新たな分野に進出を希望する企業を支援するため、市場調査、新商品・新サービス開発の助成を行います。
- 地元企業の情報発信、インターンシップの受け入れにより、若者の地元への移住を促進します。
- 本市の地理的優位性や魅力を発信し、成長産業を中心に企業誘致を推進します。
- 農業の担い手の育成・確保、経営安定化のため、新規就農者の経営を支援します。
- 農地の集積・規模拡大を行う農家に助成を行います。
- 白河産米の消費拡大のため、地産地消とブランド化を推進します。
- アフターDCに合わせて開催される様々なイベントで、県南8町村と連携し、地域の魅力をPRします。
- 公衆無線LANを整備するほか、スマートフォン用アプリを活用し、周遊型観光を推進します。



周遊型観光の推進「小峰城三重櫓」



起業支援



農業体験

## 教育・生涯学習 Project 04

心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち



小学校の学習風景



南湖公園



小峰城跡の石垣修復

- 平成30年度の竣工に向け、釜子小の新校舎建設工事を進めます。
- 非常勤講師を増員し、子どもの個性に応じた指導を行うとともに、学校司書の配置拡充により、読書活動を推進します。
- 本市の歴史文化に触れる体験学習を拡充し、郷土の誇りと愛着を醸成します。
- 大学入学一時金の貸与対象に、新たに専修学校を加えます。
- 新たに開館する白河文化交流館「コミネス」で、質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供します。
- 小峰城跡の竹之丸南面、本丸西面、雪見櫓、本丸北面で石垣の積み替えを行います。
- 南湖公園の整備基本計画を策定し、保存整備・活用を図ります。